

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>



JF
香川漁連

高松市北浜町 8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699

「第43回放魚祭 小豆島町内海で開催」

去る7月24日（火）午前10時より、県民に広く稚魚愛護と水産資源保護思想の普及高揚を図ることを目的とした、第43回放魚祭（主催：（社）香川県水産振興協会、小豆地区漁業組合連絡協議会、香川県漁業協同組合連合会、香川県信用漁業協同組合連合会、（財）香川県水産振興基金、協賛：香川県、小豆島町、土庄町）が快晴の夏空と暑い陽射しのもと、小豆島町のベイリゾートホテル小豆島と苗羽港において、天雲県副知事、斉藤県議会経済常任委員長、塩田小豆島町長、岡田土庄町長ほか水産関係者約100名が出席し、式典や稚魚の放流などが盛大に開催された。

式典はベイリゾートホテル小豆島で執り行われ、厳かな神事のあと主催者を代表して服部会長から、「稚魚愛護と水産資源保護の精神を、当地小豆島町から全国に発信するとともに、豊かな瀬戸内海を蘇らせることを願ってやみません。」と挨拶があった。その後、来賓の天雲県副知事他の方々からご祝辞をいただき、続いて香川県立多度津高校海洋生産科の生徒5名に放流稚魚のお手渡しが行われた。



挨拶する服部会長

稚魚放流に先立ち、たくさんの大漁旗で彩られた苗羽港では、小豆島町立苗羽小学校児童36名を対象に水産教室が実施され、児童たちは稚魚を放流する理由や瀬戸内海の特徴等について勉強した。児童からも魚についてたくさんの質問があり、おさかなビンゴゲームでは味付け海苔、食べるいりこ、小魚ふりかけといった豪華な記念品をもらい大喜びであった。

その後、式典出席者、苗羽小学校児童が、秋長小

豆島町議会議長の合図で稚魚の放流を行った。この日放流された稚魚はマダイ・ヒラメ・メバル各3千尾及びタケノコメバル5百尾で、これからの豊漁を祈願して内海の海に放流された。また、事前放流として7月7日に小豆島町及び土庄町の各地先においてクルマエビ6万尾が放流済みである。放流終了後、小豆地区各漁協の漁船9隻が出席者に見送られながら順次出港。地元地先に帰り、稚魚の放流を行った。地元小豆島町、土庄町、香川県及び漁業者の皆さん他、関係者各位の協力を得て放魚祭は盛況のうちに無事閉会した。来年度第44回放魚祭は、東讃地区において開催予定である。



稚魚の放流

香川県漁協職員研修会の開催

7月26日（木）漁連会館6階大会議室において漁協職員研修会（共催：香川県漁協職員協議会、香川県漁業協同組合連合会、香川県信用漁業協同組合連合会、全国共済水産業協同組合連合会四国事業本部香川支店）が開催され、県下漁協役職員約70名が参加した。

主催者を代表して職員協子安会長の挨拶後、講師の農林中央金庫高松支店 JF マリンバンク四国地区担当部長宮本雅彦氏より「系統におけるコンプライアンス対応について」の講演が行われた。

ここ数年、法令違反を原因とする信頼の失墜、またそれを原因として法律の厳罰化等が事業の存続に大きな影響を与えた事例が繰り返されている。そこで今回の研修会も昨年に引き続き「コンプライアンス」に関する研修会を開催した。

決定「香川おさかな大使」

香川県産の水産物をPR活動する「香川おさかな大使」の最終審査会が7月9日（月）漁連会館5階中会議室にて行われた。

今年で4回目を迎える「香川おさかな大使」は、さぬき海の幸販売促進事業の一環として募集していたもので、おさかな大使には大学生の北村公美さん（21才）、同じく大学生の片岡安奈さん（21才）、臨時職員の谷実香さん（27才）、（いずれも高松市在住）が選ばれた。活動期間は9月から来年3月末まで。



左から谷実香さん 片岡安奈さん 北村公美さん

「香川おさかな大使」には県内から14名の応募があり、書類審査を通過した9名を服部県漁連会長ら5人の審査員が面接などで審査を行った。面接ではハマチの売り込み方とか、魚に対する思いなどの質問をし、積極性や豊かな表現力等を持つ人が選ばれた。



挨拶する服部会長

また、同日午後から開催された、さぬき海の幸販売促進協議会第1回会議では、平成24年度事業計画等について協議され、平成19・20年度の「ハマチ養殖80周年記念事業」、平成21～23年度の「さぬき海の幸販売促進事業」によって培ったノウハウを活用し、昨年度に引き続いて「さぬき海の幸

販売促進事業」に取り組み、ハマチ、ノリ、イリコをはじめ、県内水産物の販売促進、販路拡大を積極的に行うこととなった。

事務局体制では昨年度同様で、「総務・食育グループ」、「ハマチグループ（フグ・タイ・タコなど含む）」、「ノリ・イリコグループ」の3グループに振り分けられた。グループ別活動で、「ハマチグループ」では好評であった「ハマチハンター選手権大会」、「親子つかみ取り大会」が10月に復活し、県内外に県内ハマチをPRする。

新しい会長紹介

（敬称略）

香川県東部漁業協同組合連合会

新任 嶋野 勝路
（平成24年6月23日）



退任 服部 郁弘

新しい組合長紹介

（敬称略）

牟礼漁業協同組合

新任 石原与四郎
（平成24年6月23日）



退任 小山 良明

東讃漁業協同組合

新任 松村 正彦
（平成24年6月25日）



退任 松本 守